

# すぎのこつうしん

平成28年12月 古川東町カトリック保育園

## 「与え合う心を育みましょう」

寒さが徐々にやってきました。それでも子ども達は元気よく、手袋や帽子が嬉しく「テブクロ シテキタヨ」と知らせてくれ、それをつけて外に飛び出していきます。ままごとをしたり鬼ごっこやかくれんぼを大はしゃぎで行っています。風邪も寄せ付けられない感じが、県南の方ではインフルエンザ、感染性胃腸炎などが蔓延しているようです。予防対策をしっかりと行いましょう。

先月まで保育実習生や准看、高看の実習生、職場体験の中学生などたくさんの実習生が来てくれたので大きいクラスの子も大喜びで遊んでもらっていました。物怖じしないのはいいのですがちょっとけじめがつかなくなっているのが心配です。たくさん遊んでもらえるので嬉しいという気持ちは分かるのですが遊ぶ時とそうでない時の差がなく、いつまでもくっついていくという状態でした。実習生がいなくてけじめのない傾向が見られることに心配しているのは私だけでしょうか？

12月はクリスマス祝会があります。今は練習の真っ最中。練習を通して遊ぶ時、話を聞くと、真剣に練習をしなければならない時、いろいろな場面でけじめをつけられるよう育てていきたいと考えています。今月の目標は「与え合う心を育みましょう」です。保育園の生活の中で子ども達は年齢が高くなるにともない一人で玩具を使って遊ぶ事から何人かで遊ぶ楽しさや食事のおかわりを友達と分け合う事を学んでいきます。みんなで喜び合う楽しさを知っていきます。ところが私たち大人はみんなで分け合うことで喜びが増幅する事を忘れがちになります。クリスマス祝会では大人が子ども達に手本を見せ会場は狭い場所ですので多くの人が座って見る事が出来るよう、茶話会でも与え合う心で分け合って楽しめるようにしていただきたいと思います。

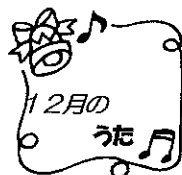
<園長 平野 義子>

### ★行事予定★

2日(金)誕生会	20日(火)大崎ホーム訪問
6日(火)静修の日(3・4・5歳児)	26日(月)クリスマス礼拝
7日(水)クリスマス祝い会総練習	27日(火)食育について(3, 4, 5歳児)
16日(金)クリスマス祝い会	28日(水)保育納め
29日(木)~1月3日(火)年末年始休み	1月6日(金)餅つき大会



★おたんじょうびおめでとう



### ♪あめのみつかいの♪

1. あめのみつかいの うたごえびく ほしかけさやかな まきほのぞらに  
※グローリア インエクセルシス テオ グローリア インエクセルシス テオ
2. まずしいうまやの めくみのみに ほめうたささげて よろこびうたう  
※繰返し

### ♪サンタがまちにやってくる♪



1. さああなたからメリクリスマス わたしからメリクリスマス San-ta Claus is com-in' to town  
ね きこえてくるでしょう すずのわがすぐそこに San-ta Claus is com-in' to town  
まちきれないで おやすみしたこ きっとすばらしいプレゼントもって  
おーあなたからメリクリスマス わたしからメリクリスマス San-ta Claus is com-in' to town

### ♪音だるまのチャチャチャ♪

1. ゆきかぶってきた チャチャチャ そとはまっしろけ チャチャチャ  
ゆきだるまをつくれたら だるまがおどいだす チャチャチャ
2. パパゴンだるま チャチャチャ ママゴンだるま チャチャチャ  
ちびゴンだるまもなかまいい みんなでおどいだす チャチャチャ



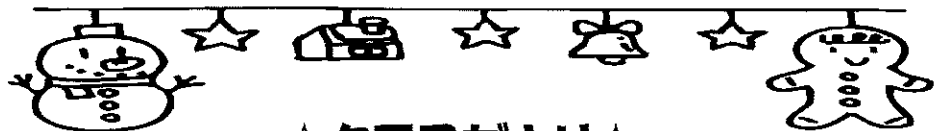
## 「与え合う心を育みましょう」

先日友人と電車に乗っていた時のことです。座席に座っていると次第に乗客が多くなりつり革につかまって立っている人も出てきました。その途中の駅でお腹がぼこりした妊婦さんらしき人が乗ってきて、私の斜め前に立ちました。以前高齢者の方に席を譲ろうとした時に「あっ、大丈夫です」と断られたことがあり、(どうしよう、どうしよう、断られたらなあ...)と躊躇していました。マタニティマー

クも見え妊婦さんであることがはっきりとわかり、迷いながらも(次の駅で譲ろう)と決めましたが、その方は次の駅で降りていきました。その後、どうしてあの時すぐに譲らなかったのだろう、という後悔と情けなさでとても恥ずかしくなりました。そのことを友人に話すと友人も同じように迷ったそうです。

与え合う、譲り合うことの大切さについて子ども達に伝えると同時に自分も改めて考えなければいけないと感じました。

<こねこ組担任 大場 千佳子>



## ☆クリスマスだよ☆

### ぼんび組(0歳児)

<わらい>

・生活や遊びの中で「どうぞ」と差し出そうとする

・体を十分に動かして遊び、寒さに負けぬ体づくりをする

<家庭連携>

・まだお話しできなくても大人の話しが何となくわかっています。与え合う優しい気持ちがあるようにかかわりましょう

・裏起毛のトレーナーやスポンを着ているお子さんが増えてきました。丈夫な体を作るために着るをこころがけましょう(裏起毛は肌を刺激し痒みが出る事も)

### ひよこ組(1歳児)

<わらい>

・与えられた心地良さを知り譲り合おうとする

・音楽に合わせて体を動かす楽しさを知る

<家庭連携>

・「かして」「いもよ」といったやり取りを家庭でも行うことで、貸してもらった時や感謝された時の心地良さを感ぜられるよう知らせていきましょう

・クリスマス祝い会に向けていろんな歌をうたったり遊戯の練習も頑張っています。当日は家族の方と楽しく過ごせるようにしたいと思いますので、ご協力お願いします

### こたけ組(2歳児)

<わらい>

・分け与え合うことの気持ち良さを知り、与え合おうとする

・リズム遊びや劇ごっこを通して表現する楽しさを味わう

<家庭連携>

・食べ物や玩具などを分け合う機会を作り、分け与え合う気持ち良さを感ぜられるようにしましょう

・歌や踊りなど自分なりに表現している姿を認め、表現する楽しさを味わえるようにしましょう

### こねこ組(3歳児)

<わらい>

・分け合う、譲り合う経験を通して思いやりの心が育つ

・クリスマス祝い会を通して、人前で表現することの楽しさを味わう

<家庭連携>

・自分一人だけではなく、家族や友達など周囲の人のことも考えて、分け合ったり譲り合うことの大切さを知らせましょう

・意欲的に練習や本番に取り組めるよう練習の様子を聞いて励ましの言葉をかけましょう

### うさぎ組(4歳児)

<わらい>

・人との間わりの中で、譲り合い、与え合う心が育つ

・見たことや感じたことをさまざまな方法で表現する楽しさを味わう

<家庭連携>

・与え合う経験をさせ、与えることができた時は、相手の気持ちも知らせて大いに褒めてあげましょう

・クリスマス祝い会に向けて練習を頑張っていることを認め、褒めたり、励ましの言葉をかけていきましょう

### ひつじ組(5歳児)

<わらい>

・周りの人と与え合う思いやりの心が育つ

・1つの目標に向かって協力して成し遂げる大切さや充実感を味わう

<家庭連携>

・友達や家族や周りの人たちに目を向けることで相手の気持ちに気づき優しくしたり、与え合うことを知らせていきましょう

・最後のクリスマス会に向けて練習を頑張っています。たくさん褒めたい認めてあげることと充実感を味わい自信へとつなげていきましょう



<給食室>

・給食ではおかわりする子が多くいます。おかわりはいくらでもあるわけではありません。少ない時もあります。そんな時は「みんなで分けるから少しづつね!!」と言うと「いいよ!!」と快く返事が返ってきます。毎日のやり取りの中で分け与えることが習慣となっているようです。その心を伸ばしていけるようご家庭でも宜しくお願ひします



### ★お父さん・お母さんから★

震災直後から保育園に通い、ほとんど休むことなく元気な子でした。ただ人見知りで内気な性格、みんなができる事ができなく親としては「大丈夫かな...」と心配する事もありました。

お姉ちゃんのときから9年間通った保育園、もう少して卒園だと思つととても寂しいです。いつも優しく見守っていただいた先生方、一緒に遊んでくれたお友達、本当に幸せな保育園生活でした。残り少ない卒園までの時間も笑顔で過ごしてほしいと思います。親子共々成長させていただきありがとうございました。

<ひつじ組 ○○○○ちゃんのお母さん>



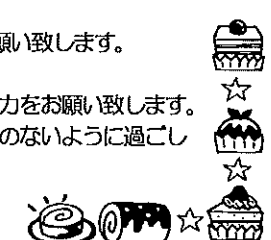
おねがい

・募金活動を行います。詳しくは後日お伝え致します。ご協力をお願い致します。

・ボックスティッシュ集めます。

・12月28日(水)は御用納めです。18時までのお迎えにご協力をお願い致します。

・年末年始中の緊急連絡は携帯電話にお問い合わせ致します。事故や怪我のないように過ごしましょう。



2016年12月1日

## あなたの一分間拝借

今月のテーマは『与え合う心の育成に尽くしましょう!』です。クリスマスを迎える12月といえは、誰でもプレゼントを思い出します。私も先輩の神父様がプレゼントを頂いて、とても嬉しかったと語ってくれたことを昨日のこのように思い出します。それは、幼稚園の園児達が先輩の健康を気遣い、皆で「千人針」のような細長い枕カバーを作ってくれたということなのです。「千人針」といえば今の若い人達には分からないでしょうが、70有余年前の若い人々が戦場に赴く時武運長久無事帰還を願って、妻が夫に、恋人が愛する彼に作ってあげるために家族親族をはじめ、街頭に出て皆様に「一針り一針縫って下さい」とお願いしながら作った腹巻のことです。自分が体に巻いて昔戦場に赴いたことを思い出した先輩は、『この枕カバーは千人針のようだ!』と叫んで『今までさまざまな贈り物を頂いたけど、この贈り物ほど素晴らしい贈り物はない。園児一人ひとりの愛がしみこんでいる。特別な香り、清純な心で結ばれているプレゼントだ!』と感動されて話してくれた先輩を忘れることができません。園児たちの可愛い手で縫いこまれた赤い結び目、まさに彩られた可愛らしいアイディアがしみこんでいたということです。そして手紙も園児たちの自筆で『園長先生、いつまでもお元気であられるようにこの枕カバーを使ってゆっくりとお休みになって下さい。』と書かれた手紙を見た時は、涙が出るほど嬉しかったと語ってくれた先輩は今、天国で読み『プレゼント』の尊さ、そこに秘められた「意味合い」を私達に伝承して下さい。と祈っておられることと思います。因みに彼は、戦後5年間シベリアで抑留生活を行い、帰国後1950年函館教会でカトリック司祭に叙階され仙台教区の仙北地区の宣教司牧に尽力され、特に福祉活動に〈保育事業、老人ホーム等〉情熱的に活躍した司祭でした。

クリスマスにはクリスマスならではのプレゼント交換、クリスマス・パーティー、お祝い事等がありますが、クリスマスの意味が何であるかを知っている人々は少ないと思います。キリストはキリストのことであり、マスとはミサのことですからミサなしのクリスマスはクリスマスをお祝いしたことにはならないことに目覚めてほしいものですね。キリスト教後進国ではミサなしのクリスマスが盛んなようです。それは信仰の祝日だからです。福音宣教が求められています。また、プレゼント愛であるクリスマスに相応しい言葉です。でもプレゼントの意味を知らなければ実の愛から遠い贈り物に過ぎないこととなります。このことを知ったのは、自分が神学校で小学生の授業を受け持った時でした。子ども達の出席をとりますとみんなは「[プレゼン]・・・[プレゼン]・・・と返事をしたのです。初めてのことで後で辞書と仲良くして気付きました。仏語の「プレゼン」は英語の「プレゼント」と同じでどちらもラテン語からの派生語で『居合わせる』『出席』という意味であることが分かり、贈り物にも「ギブアンドテイク」式の次元から高められた次元の贈り物には単に金品だけではなくあなた自身も〈送り主も〉共に居るといふ目に見えない真理が秘められていることをあらわしているのです。

聖書によりますと、イエスが生まれた時に『インマヌエル』と名付けられたことを見ますと授業の時『私はいつも先生と共に居ます』と返事されている気がして、自然に緊張感が湧き出てくるようです。こうしてみると贈り物は与え主と共に居ることを思うと粗末に出来ませんね。大切にしましょう。送り主の愛に応えるよう自重自戒いたしましょう。

神様は、私たちが何を与えたかを見ないといわれています。

12月のテーマ『与え合う心の育成に励みましょう!』に應えるために次の事を心に刻んで励みましょう!

- ①何のために与えるのですか? 目的をしっかりと定め合うことと神のみ心に適うかどうか? を考える>
- ②何を与えるのですか? 金品、物品だけではないことに注目する。
- ③何時与えるのですか? 時を選ぶことが大切です。
- ④なぜ与えるのですか? 与える理由を見極めること。
- ⑤誰に与えるのですか? 優先順位を注意。差別しない、公平を保つ。
- ⑥どのように与えますか? 神様にだけ分かるように行う。

以上の中で⑥が一番大切な事とされていますので十分に注意しましょう。尚、与える「あり方」が問われる今、注意することは、謙虚な姿勢で実行することに尽きます。恵まれた環境に生きている人々と恵まれない状態におかれている方々とは神だけが知っている分かち合いがあるのです。右の手が行うことを左の手にわからないように愛の仕業をしなさいとイエスは呼びかけております。(マタイ6-3)

カトリック古川教会  
司祭 川井 啓

